



緑っ子だより

校訓／教育目標
かしく やさしく たくましく

生きる力を身につけ、
夢に向かって伸び合う緑っ子の育成

宇土市立緑川小学校
令和3年度第17号(2.8)
文責 日吉 邦宏

熊本県に再びまん延防止等重点措置が適用中

全国的な感染拡大が止まりません。熊本県においても、新規感染者が 1,000 人を超える日もあり、県リスクレベルは上から2番目の「3:対策強化レベル」となっています。そして、1月21日から2月13日まで新型インフルエンザ等対策特別措置法第31条の4第1項に基づく「まん延防止等重点措置」の熊本県への適用が決定されました。それに伴い、住吉中校区の3校の小中学校は、今週から短縮日課にし、午後3時までには下校できるようにしています。また、音楽室と5年生教室には高性能の空気清浄機を設置し、5年生の机に設置していたパーティションを撤去しました。今後も、できる限りの感染症対策を講じていながら学習保障をしていきます。



「ダメ。ゼッタイ。」

～6年生薬物乱用防止教室～

「薬物乱用」と聞くと、どこか遠くの誰かの話で、自分たちにはあまり関係がないような気がしてしまいます。しかし最近の事件では、ごく普通の学生がネット等から手に入れたり、誰かから勧められたりして手を出してしまうことも珍しくないようです。今回、子どもたちは、まずは正しい知識から判断して「決して手を出したくないもの」ということをしっかりと学び、それでもあるかもしれない危機に対して「どう断るか」ということを学びました。今回の学習を忘れず対処して行ってほしいと思います。



おいしい給食、ありがとう～給食週間～

1月24日(月)から28日(金)が、本年度の給食週間でした。今では当たり前のように毎日食べている給食ですが、明治22年に山形県で実施されたものが起源とされ、全国の小学校が対象になったのは昭和27年のことです。そこに至るまでもそれ以降も様々な取組がなされて今日に至っています。それも、大切な子どもたちの成長の基となる食を保障しようとして進められてきたことだと思います。給食集会では、宇土市の栄養教諭の先生にリモートで参加していただき、給食の歴史や給食に関わるクイズなどによりたくさんの方の事を教えていただきました。しかし、給食はあくまでも1日3食の中の1食でしかありませんし、中学校までで終わってしまいます。自分の体のため、健康のため、自分で考えてバランスの良い食事をとれるようになってほしいです。



めざす児童像

- ①めあてをもち、進んで学ぶ子
- ②礼儀正しく思いやりのある子
- ③健康でたくましい子
- ④郷土を愛し、誇りをもつ子

緑川小学校ホームページ

※危機管理マニュアルも掲載しています。ご覧ください。
(<https://www.city.uto.lg.jp/school/midorikawa-es/>)